

～指導のつもりで、相手を傷つけていませんか？～

農場におけるハラスメント自己点検チェックシート

農業法人だけではなく、個人経営の農家も、労働者を雇用している場合には、ハラスメント防止のための措置を講じる義務があります。

『自分では普通だと思っている』『これぐらいは自分も言われてきた・受けてきた』その言動・行動が、相手の受け止め方によってはハラスメントに繋がる可能性があります。

時代は「令和」です。あなたが従業員に対し無意識のうちにハラスメントを行っているか、今一度自分の行動をチェックして、**誰もが安心して働ける環境づくりのきっかけ**にしてください。

(✓チェックがついたら NG です！)

1. 叱り方・指導の仕方

- ☐ 人前で従業員を大声で怒鳴ったり、繰り返し叱責したりしている
- ☐ 「バカ」「使えない」「辞めろ」など、人格を否定する言葉を使っている
- ☐ 失敗した従業員を必要以上に責め続けている
- ☐ 感情に任せて、物を投げる・机や壁を叩くなど、威圧的な行動をしている
- ☐ 業務上必要な指導と、感情的な叱責がつい混ざってしまう

2. 仕事の与え方・勤務管理

- ☐ 明らかに一人ではできない量・内容の仕事を無理に押し付けている
- ☐ 合理的な理由なく、特定の従業員だけに過度にきつい仕事をさせている
- ☐ 仕事を与えない、または能力や経験とかけ離れた仕事だけをさせている
- ☐ 休憩・休日・労働時間について、適切に管理していない
- ☐ 安全上の指示を、威圧的に行っている

3. 人間関係・職場の雰囲気

- ☐ 特定の従業員を無視したり、仲間外れにしたりしている
- ☐ 従業員同士のいじめや嫌がらせを見過ごしている
- ☐ 従業員の前で、特定の人を繰り返し笑いものにしている
- ☐ 「農業は厳しい仕事だから、このくらいは当たり前」として、暴言や威圧を正当化している

4.外国人従業員への接し方

- ☐ 国籍や出身国を理由に、能力を決めつけたり、差別的な発言をしたりしている
- ☐ 「外国人だから分からない」など、本人の能力とは関係のない決めつけをしている
- ☐ 日本語が十分に理解できないことを理由に、馬鹿にしたり怒鳴ったりしている
- ☐ 文化・宗教・生活習慣などの違いを理由に、からかったり否定したりしている
- ☐ 指示内容を本人が理解できるよう、分かりやすく説明していない

5.セクシュアルハラスメント・私生活への干渉

- ☐ 容姿・体型・年齢などについて、不快にさせる発言をしている
- ☐ 性的な冗談やからかい、性的な質問をしている
- ☐ 不必要に同意なく身体に触れている
- ☐ 交際・結婚・妊娠・家族関係などについて、本人が望まない質問を繰り返している
- ☐ 従業員の休日の過ごし方や交友関係など、私生活に過度に干渉している

6.「相談されたら」の対応

- ☐ 従業員から「嫌だった」「困っている」と相談されたとき、話を聞いていない
- ☐ 「そんなことは気にするな」「我慢しろ」などと言って、相談を軽視している
- ☐ 相談した従業員に対して、不利益な扱いや嫌がらせをしている
- ☐ 相談内容を不必要に他の従業員に話している
- ☐ 問題が起きたとき、相談窓口や専門機関に相談せず、自分だけで判断している



ひとつでも ✓ チェック がついたら・・・

「自分に悪気があったか」ではなく、「相手が安心して働ける環境になっているか」
という視点で、日頃の言動を振り返ってみてください。

誰もが安心して働ける農場づくりは、持続可能な農業経営につながります。

一人ひとりが安心して働ける職場環境を、全ての従業員で心がけていきましょう。